

2024年9月の振り返り & 今後のポイント

YMfg | ワイエムアセットマネジメント

商号等 ワイエムアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 中国財務局長（金商）第44号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

- 本資料は、情報提供を目的としてワイエムアセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を推奨・勧誘するものではありません。
- 本資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。
- 本資料に掲載されている当社の意見ならびに予測は資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがあります。また、本資料は当社が信頼できると考える情報源から得た各種データなどに基づいて作成されていますが、その情報の正確性および完全性について当社が保証するものではありません。本資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを示唆あるいは保証するものではありません。
- 本資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 本資料の内容に関する一切の権利は当社にあります。本資料を投資の目的に使用したり、承認なく複製又は第三者への開示等を行うことを厳に禁じます。

2024年9月の振り返り

FRBの予防的利下げにより、ソフトランディングシナリオの蓋然性高まる

市場	変動要因 等
債券（金利）	<u>米国債券は上昇（金利は低下）</u> FRBが9月のFOMCにおいて0.5%の大幅利下げを決定したことから、金利は低下しました。 <u>国内債券は上昇（金利は低下）</u> 米国の長期金利が低下したことや日銀総裁が追加利上げに慎重な姿勢を示したことで、当面の追加利上げ観測が後退したことから、金利は低下しました。
株式	<u>米国株式市場は上昇</u> FRBが9月に大幅利下げを行ったことを受け、米景気のソフトランディング(軟着陸)の期待が高まり、上昇しました。 <u>国内株式市場は下落</u> 円高進行を受けて外需企業を中心に業績悪化懸念が台頭したことや月末に自民党総裁選で石破氏が勝利したことを嫌気して急落し、前月比で下落しました。
リート	<u>海外リートは上昇</u> 海外の長期金利が低下したことから上昇しました。 <u>国内リートは下落</u> 自民党総裁選で石破氏が勝利したことに伴い、長期金利が上昇したことから、月末に下落しました。
為替	<u>為替相場は日米金利差が今後縮小するとの見方から円高進行</u> FRBが大幅な利下げを実施したことを受けて、円は対ドルで一時140円割れまで上昇しましたが、月末は143円台半ばで終了しました。

今後のポイント

◎世界第2位の経済大国中国の景気回復に期待

- ・9月に中国当局が「**金融緩和＋財政出動**」の**景気対策**を発表しました。
- ・中国経済は、不動産不況や過剰生産による供給過剰などを背景に先行きの不透明感が広がっています。今回の景気対策は、実質金利低下と需要喚起につながり、相応の景気回復効果が期待されています。

◎今後のFRBの利下げサイクルについて早期に休止する可能性も

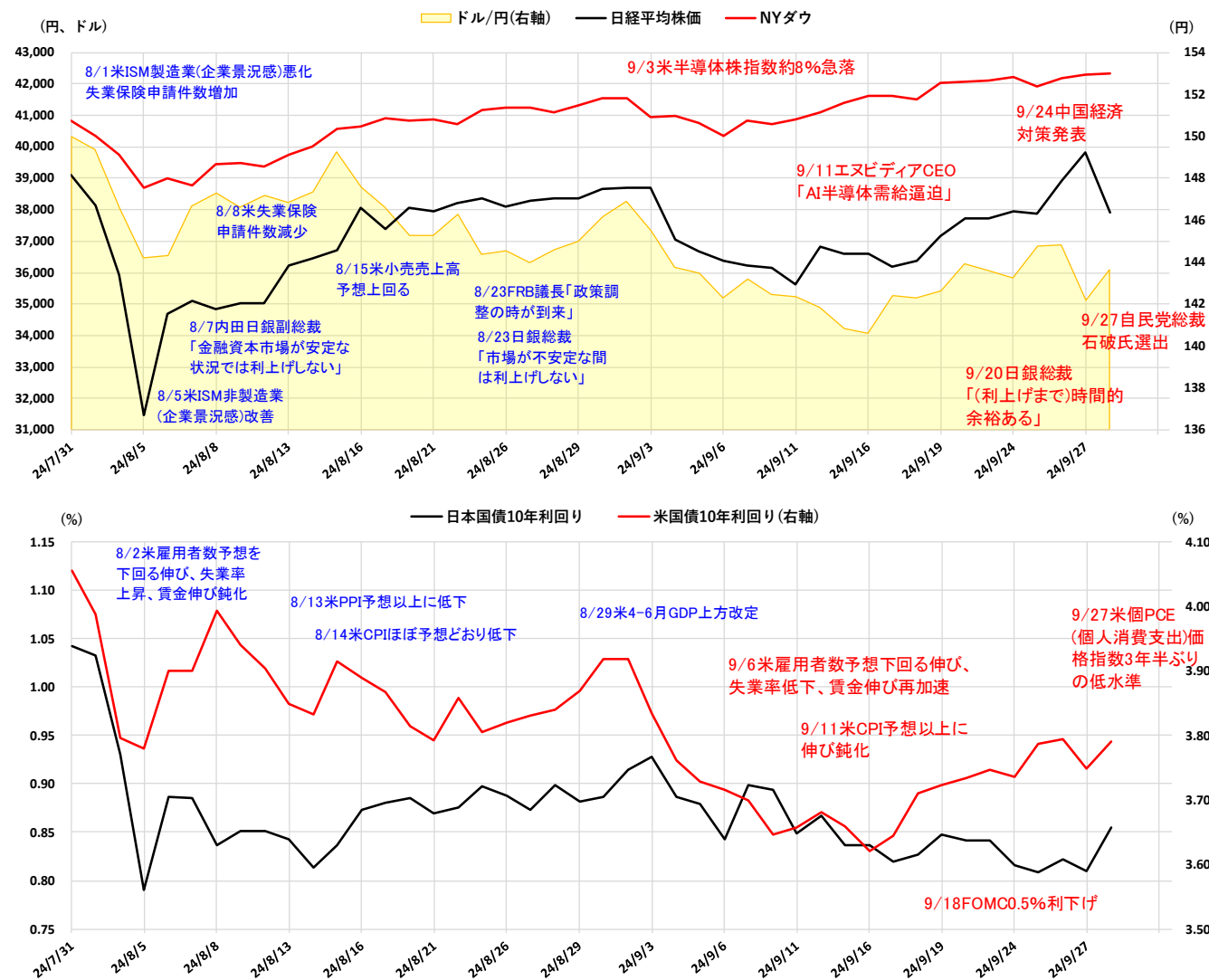
- ・**FRBの金融政策は景気を重視するスタンスに転換**したと考えています。足許で労働市場の軟化が見られる中、景気をこれ以上悪化させないために、**FRBは政策金利を想定する中立金利**（景気を刺激も冷やしもしない金利）**水準の3.0%前後に向けて引き下げる方針**であると思われる。
- ・しかしながら、以下の今後想定される事象が**インフレの再燃**につながり、市場が期待するほどのペースで利下げができなくなる可能性には留意が必要です。
 - ①景気が堅調な中での大幅利下げは更なる需要を喚起し、需給がタイト化する
 - ②中国の景気回復により、グローバルで需給がタイト化する
 - ③中東情勢緊迫化によって資源価格が上昇する
 - ④米国の新大統領による財政拡大路線でインフレ期待が生まれる

◎日銀の追加利上げの可能性

- ・日銀総裁は、8月以降の円高で物価上昇リスクが後退したことを踏まえ、追加利上げまで「**時間的余裕がある**」と表明しています。
- ・一方で、日銀の経済・物価見通しが実現すれば、緩和度合いを調整するという考え方を堅持しています。
- ・10月2日時点で、市場は日銀の年内追加利上げをほとんど織り込んでいない状況ですが、今後米国景気が堅調に推移し、日銀の経済・物価見通しが実現した際には、日銀による追加利上げ観測が高まる可能性には留意が必要であると考えています。

主な相場変動要因

(2024/7/31~2024/9/30)



(出所) LSEGよりワイエムアセットマネジメント作成